

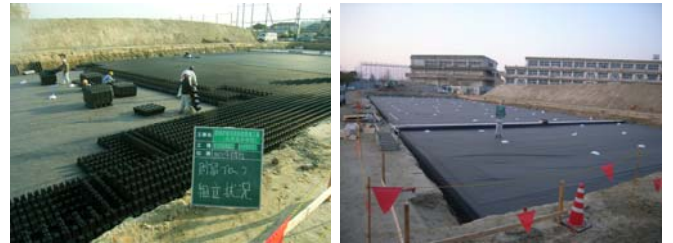
## 流域貯留浸透施設整備事業

### 事業概要

長期を要する河川改修以外の取組みとして、雨水の河川への流出抑制を図るため、流域内の小・中学校などのグラウンドや公共施設等の敷地内に貯留浸透施設を設置し、浸水被害の軽減を図るものです。

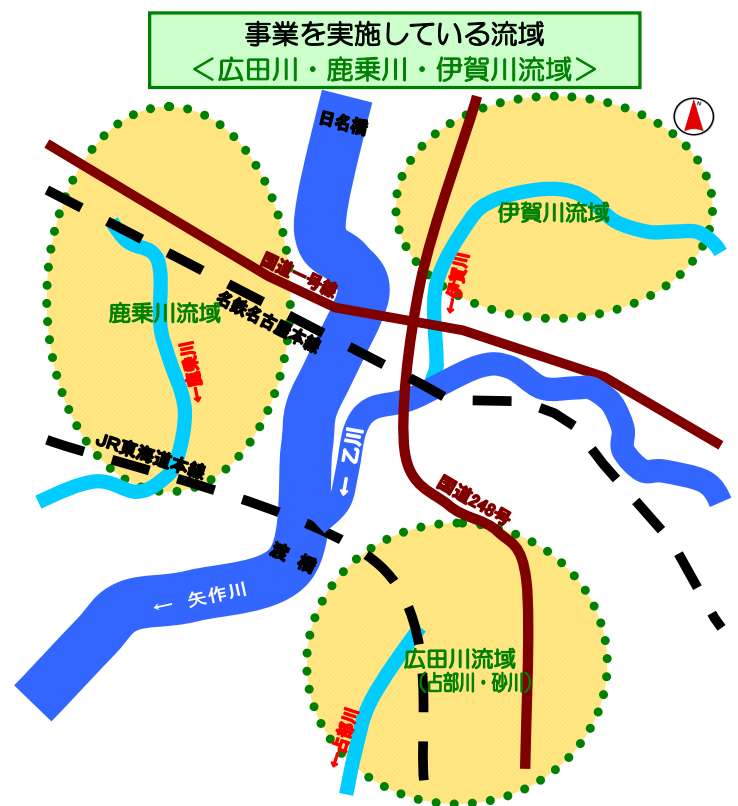
### 施設概要

構造：プラスチック製雨水地下貯留浸透施設  
貯留量：1,000 m<sup>3</sup>規模



### 進捗状況

- < 広田川流域 > (占部川・砂川)
- ・上地小学校 (H18) 貯留量 1000 m<sup>3</sup>
  - ・六名小学校 (H19) 貯留量 1300 m<sup>3</sup>
  - ・城南小学校 (H20) 貯留量 1040 m<sup>3</sup>
- < 鹿乗川流域 >
- ・矢作北小学校 (H21) 貯留量 1010 m<sup>3</sup>
  - ・矢作北中学校 (H22) 貯留量 1010 m<sup>3</sup>
- < 伊賀川流域 >
- ・愛宕小学校 (H22) 貯留量 1020 m<sup>3</sup>



### 流域貯留浸透施設のしくみ

